

播磨産業技術情報

発行日：2018年1月4日

Vol.255

新年あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、当協会におきましては決意を新たに、益々高まる科学技術への期待や、新しい情熱を的確に把握し、兵庫県における科学技術振興の中核的機構として、皆様の期待に添えるよう様々な事業に取り組んで参りますので、今後とも宜しく願いたします。

各種情報

「2018年新春経済講演会」のご案内

「ものづくりシンポジウム2018」のご案内



「2018年新春経済講演会」のご案内

毎年恒例の「新春経済講演会」を開催致します。今年は、竹田恒泰氏を講師にお迎えし、今の時事問題や気になる話題も含め、これからの日本の行く末についてお話いただきます。

誇り高き 日本の未来について

作家 竹田 恒泰 氏



<講師略歴>

昭和50年(1975年)旧皇族・竹田家に生まれる。

明治天皇の玄孫にあたる。

慶応義塾大学法学部法律学科 卒業

平成18年(2006年)『語られなかった皇族たちの真実』(小学館)で第15回山本七平賞受賞

『日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか』『現代語古事記』など多数の著書を上梓している。

また、全国17ヶ所で開催している「竹田研究会」を含め、年間200本以上の講演を行っている。

日時	平成30年1月24日(水) 14:00~15:30
場所	姫路商工会議所 本館2階 大ホール
受講料	無料
申込方法	参加ご希望の方は、企業名・所在地・受講者名・TEL・FAXを添えてFAX・郵便・HP (WEB登録)からお申し込みください。
問合せ先	姫路商工会議所中小企業相談所 TEL: 079-223-6557 FAX: 079-222-6005 URL: https://www.himeji-cci.or.jp/

「ものづくりシンポジウム2018」のご案内

水素は究極の循環型クリーンエネルギーとして期待されており、国や様々な民間事業者による水素社会の実現に向けた取り組みが活発化しています。すでに約1800台のFCVが国内を走っており、燃料を供給する水素ステーションも4大都市圏を中心に90箇所の運用が始まっています。水素社会の実現、とりわけ燃料電池車の普及は自動車産業に大きな影響を与えることが予想され、自動車産業と関わりの深い当地域の産業にとって注視すべきテーマです。そこで、水素社会実現の重要な要素となるFCVおよび水素ステーションにおける各分野のフロンティア企業であるトヨタ自動車㈱と岩谷産業㈱から講師をお招きし、次世代エネルギーとして注目される水素の特徴やインフラ整備の課題、各社の水素社会実現に向けた最新の動向などについてお話しいただきます。この機会にぜひご参加下さい。

水素社会の実現に向けた最新動向について

燃料電池自動車MIRAIの開発と水素社会実現に向けたチャレンジ

岩谷産業株式会社

上級理事
中央研究所
副所長

繁森 敦 氏



トヨタ自動車株式会社

Mid-size Vehicle
Company MS製品企画
チーフエンジニア

田中 義和 氏



日 時	平成30年2月22日(木) 14:00~17:30 受付開始13:30 講演会14:00~16:15 交流会16:30~17:30		
場 所	姫路商工会議所 2階 大ホール		
定 員	100名(先着順)	参加費	無 料 (交流会は3,000円/人)
主 催	①姫路ものづくり支援センター②公益財団法人ひょうご科学技術協会 ③はりま産学交流会		
申込方法	参加ご希望の方は、企業名・所在地・TEL・FAX・参加者名・Eメールアドレス を添えてFAXまたはEメール(E-mail:kougyou@himeji-cci.or.jp)からお申し込みください。		
問合せ先	姫路商工会議所 中小企業相談所 TEL:079-223-6555 FAX:079-288-0047		

【発行】公益財団法人ひょうご科学技術協会 播磨産業技術支援センター

兵庫県姫路市下寺町43 姫路商工会議所本館2階
TEL:079-287-1212 FAX:079-287-1220
URL: <http://www.hyogosta.jp/>

